

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市水とみどりの基本計画推進協議会				
事務局 (担当課)		環境共生部水みどり環境課 電話 042-769-8242 (直通)				
開催日時		平成 26 年 10 月 1 日 (水) 10 時 00 分 ~ 12 時 00 分				
開催場所		職員会館 1 階 検診室 1				
出席者	委員	8 人 (別紙のとおり)				
	その他	1 人 (アジア航測株式会社)				
	事務局	8 人 (環境共生部長、水みどり環境課長 他 6 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		議 題				
		1 「相模原市水とみどりの基本計画 (中間見直し版) = 相模原市生物多様性地域戦略 = 」案について				
		2 その他				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(委員の発言、 事務局の発言)

相模原市環境共生部長のあいさつに続き、相模原市水とみどりの基本計画推進協議会委員長があいさつし、議事に入った。

1 「相模原市水とみどりの基本計画（中間見直し版）＝相模原市生物多様性地域戦略＝」案について

事務局による説明の後、質疑応答及び意見交換を行った。

今回で使用したパワーポイントは庁議でも使用するのか。

使用するが一部は変更する。

パワーポイント資料7ページの遺伝子の多様性の説明でアサリを例に挙げたが、市に生息している生物を説明の例として挙げた方が良い。

パワーポイント資料13ページの矢印が下から上に出ているが、なぜか。

計画（案）に掲載している図と合わせているため、矢印が下から上へ出ている。

計画（案）71ページで新たな取組が追加されているが、どういった体制で行っていくのか。

基本的には水みどり環境課で行うが、取組内容によって、他課や地域団体と連携して行っていく。

パワーポイント資料16ページのポータルサイトは市民に分かりにくい。また、2次利用とは、どういう意味か。

ポータルサイトについては、用語集で解説する。2次利用は、ホームページ等で掲載されている情報を利用することを意味しているが、分かりにくいいため、「2次」のみ削除する。

指標種の設定はどうなっているのか。

検討している。設定にあたり、種は1種や希少種だけではなく、複数種や身近な生物を含めて検討していく。

パワーポイント資料8ページの文化的サービスの説明文の中に「海」が出てきているが、本市には、海がないため、本市の実情に即した説明にした方が良い。

パワーポイント資料8ページの供給サービスの説明文の中に薬品と出てきているが、薬草の方が良いのではないか。

水の要素が弱いため、パワーポイント資料8ページに加えられないか。

計画（案）39ページの図の年数が小さくて見にくい。一番左の年数に平成

を付け、それ以降は省略が良いのではないか。

市民緑地の解説が必要である。

前計画の資料集の56ページに掲載してある。これは、見直し後も継続して掲載する。

市民の森についても解説が必要である。

用語集または注釈で解説文を載せる。

2 その他

本協議会における計画案の検討については、今回の会議にて終了とする。

今後、行われる庁議等が出された修正等については、委員長と調整するものとする。事務局より今後のスケジュールについての説明をし、次回の会議を平成27年2月に開催予定と伝えた。

以上

相模原市水とみどりの基本計画推進協議会 委員名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	田畑 貞壽	千葉大学名誉教授、(公財)日本自然保護協会顧問	学識経験者	出席
2	田淵 俊人	玉川大学農学部生物資源学科教授	〃	出席
3	岡部 誠	(公財)相模原市まち・みどり公社評議員	関係団体	出席
4	石田 幸彦	桂川・相模川流域協議会監事	〃	出席
5	高橋 孝子	NPO法人相模原こもれび副理事	〃	出席
6	秋永 真里子	NPO法人境川の斜面緑地を守る会理事	〃	出席
7	鈴木 史比古	津久井郡森林組合代表理事組合長	〃	出席
8	熊谷 達男	「小松・城北」里山をまもる会副会長兼会計	〃	出席